

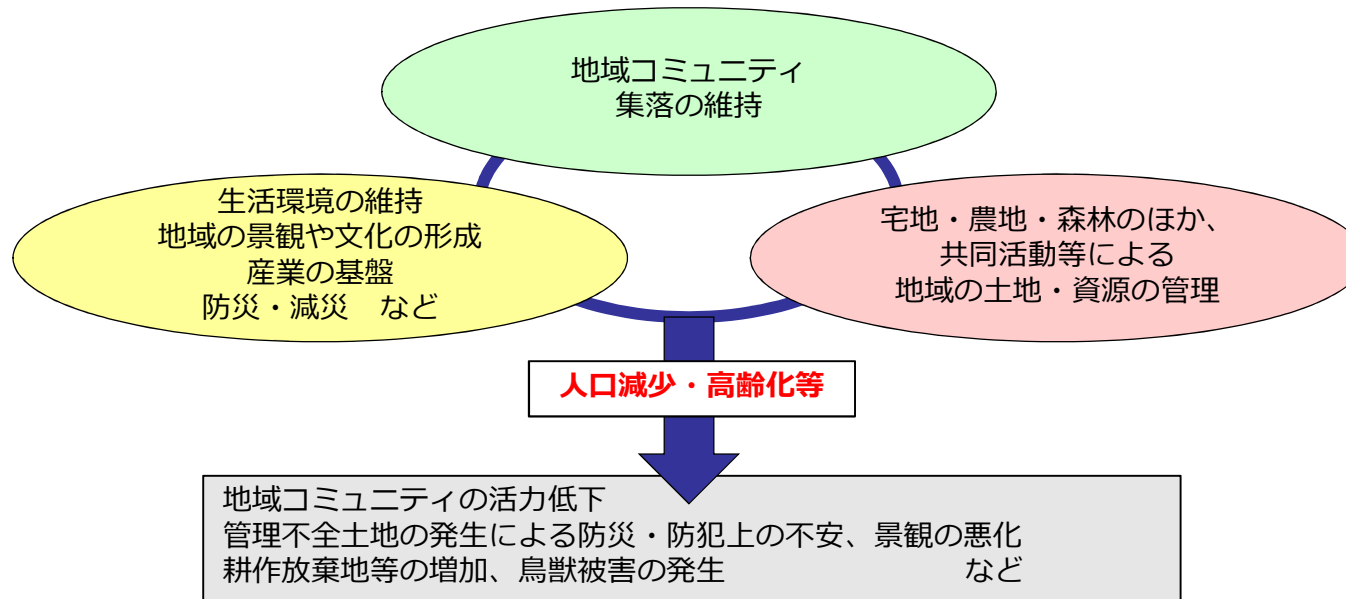
# 人口減少に対応した地域の将来像を 考えてみませんか

## 市町村管理構想・地域管理構想の取組について

国土交通省国土政策局総合計画課  
国土管理企画室

## 【国土管理と地域の暮らしの維持】

- ・地域の暮らしは、そこに人が住み、地域のコミュニティが維持されることによって初めて成り立ち、また、地域のコミュニティが維持されることによって、土地や資源の管理が行われ、地域の生活環境が維持されています。そして、それによって、地域の風景や文化などもかたちづくられています。
- ・一方で、人口減少・高齢化等が進行し、地域コミュニティの活力低下や、管理が行き届かなくなる土地の発生等による課題が発生しています。



- 地域活性化等、農業や林業の振興、農地・森林等の管理、鳥獣害対策や防災など、各分野の取組が連携して取り組まれることが重要
- 地域の現状・将来見通しや課題について関係者が共有し、取組の方向性を検討することが必要
- 地域の状況を熟知している市町村が中心となり、自らの地域の将来や土地利用のあり方を考え、地域の住民、団体等との協働により、土地利用を選択していくことが望ましい。

## 2. 「国土の管理構想」について（概要）

### 背景

- 近年、人口減少・高齢化等の進行によって、低・未利用地や空き家の増加、農地の荒廃など、利用の縮小・変化や管理が行き届かなくなる土地の発生等による課題が発生
- 地域の生活環境の維持や美しい自然環境・景観の保全、安全・安心な暮らしのために、適切な国土管理と持続可能な地域づくりを進めていく必要がある
- また、気候変動、災害リスクの増大、ライフスタイルの変化といった時代背景の変化への対応が必要
- こうした状況を踏まえ、分野間の調整や新たな課題への対応について検討するとともに、地域における多様な主体の参加・協働による国土管理を推進する必要がある

### 国土の管理構想とは

- こうした背景を踏まえ、国交省では、国土管理専門委員会による検討を踏まえ、人口減少下の適切な国土管理の在り方を示す「国土の管理構想」を令和3年6月に策定
- 国レベルの管理構想であるとともに、都道府県・市町村・地域における国土管理の指針となるもの
- 全ての土地に対し従来と同様の労力・費用の投下は困難であり、管理方法の転換や管理の縮小も含め検討が必要
- 国交省では、この「国土の管理構想」に基づき、土地の現状把握と将来予測をもとに、目指すべき将来像と土地の管理の在り方を示す「市町村管理構想」や「地域管理構想」の策定をモデル事業等を通じて推進
- 分野横断的な連携・調整の視点に立って、市町村管理構想・地域管理構想を策定
- 市町村管理構想・地域管理構想の策定に際しては、地域住民が参加するワークショップ等も交えながら、以下のような作業を想定

#### ＜市町村管理構想＞（策定主体：市町村）

- ① 市町村内の人口や資源、土地の管理状況等についての現状把握・将来予測を行い、地図上で可視化
- ② 市町村内の職員による意見交換・協議、地域への聞き取り等を踏まえ、対応すべき課題や必要な取組、管理すべきエリアを整理
- ③ ②を踏まえ市町村管理構想・市町村管理構想図を検討

#### ＜地域管理構想＞（策定主体：地域（集落等）※）

- ① 地域内の農地・森林・家屋等の管理状況や担い手等についての現状把握・将来予測を行い、地図上で可視化
- ② 優先的に管理する土地や土地の利用方法等を検討し、地図に示す（地域管理構想図）
- ③ ②の実践に向けて必要な取組を行動計画として整理。地域のルールや管理の主体・体制構築等を検討・整理

※市町村によるサポートを想定

#### 人口減少・高齢化に対応した地域づくりの課題…

- 地域コミュニティの活性化
  - 集落の再編
  - インフラ管理や公的サービスの効率化
  - 耕作放棄地等の増加、鳥獣被害等への対応
  - 集落の生活機能の維持や文化の保全
  - 防災・減災のまちづくり
  - 土地利用・管理の在り方の検討
- など

こうした課題の解決に向けて…

#### 市町村管理構想・地域管理構想

- 地域の人口、土地利用、資源等の現状把握と将来予測をもとに、土地の管理水準が低下することにより発生する課題や等を整理し、市町村内の関係者や、地域住民で共有する。
- 対応すべき課題や守っていききたい資源なども含めて、市町村、地域（集落）の将来像を描き、適切な管理のあり方を検討する。
- 将来像に向けて、どのような管理のあり方を目指すのか「管理構想図」として見える化する。

#### <効果>

- 地域の現状把握、人口減少・高齢化に対応した地域づくり、地域資源見つめ直しの機会
- 地域づくりビジョンや方向性の空間的見える化、市町村・地域内での調整・合意形成の機会
- 個別の施策ごとでない面的・空間的アプローチによる効果的な取組の促進
- 限られた財源・人材を前提とした施策の優先順位の明確化、施策間の連携・協力の推進

#### 【参考情報】

- ・ 管理構想は任意計画 ・ 市町村／地域管理構想のいずれか・両者ともに可。作成順は問わない。
- ・ 位置づけは国土利用計画（市町村計画）であるが、その他の法定計画等（都市マスタープランや総合計画など）も可



## 4. 地域管理構想について（策定プロセス①）

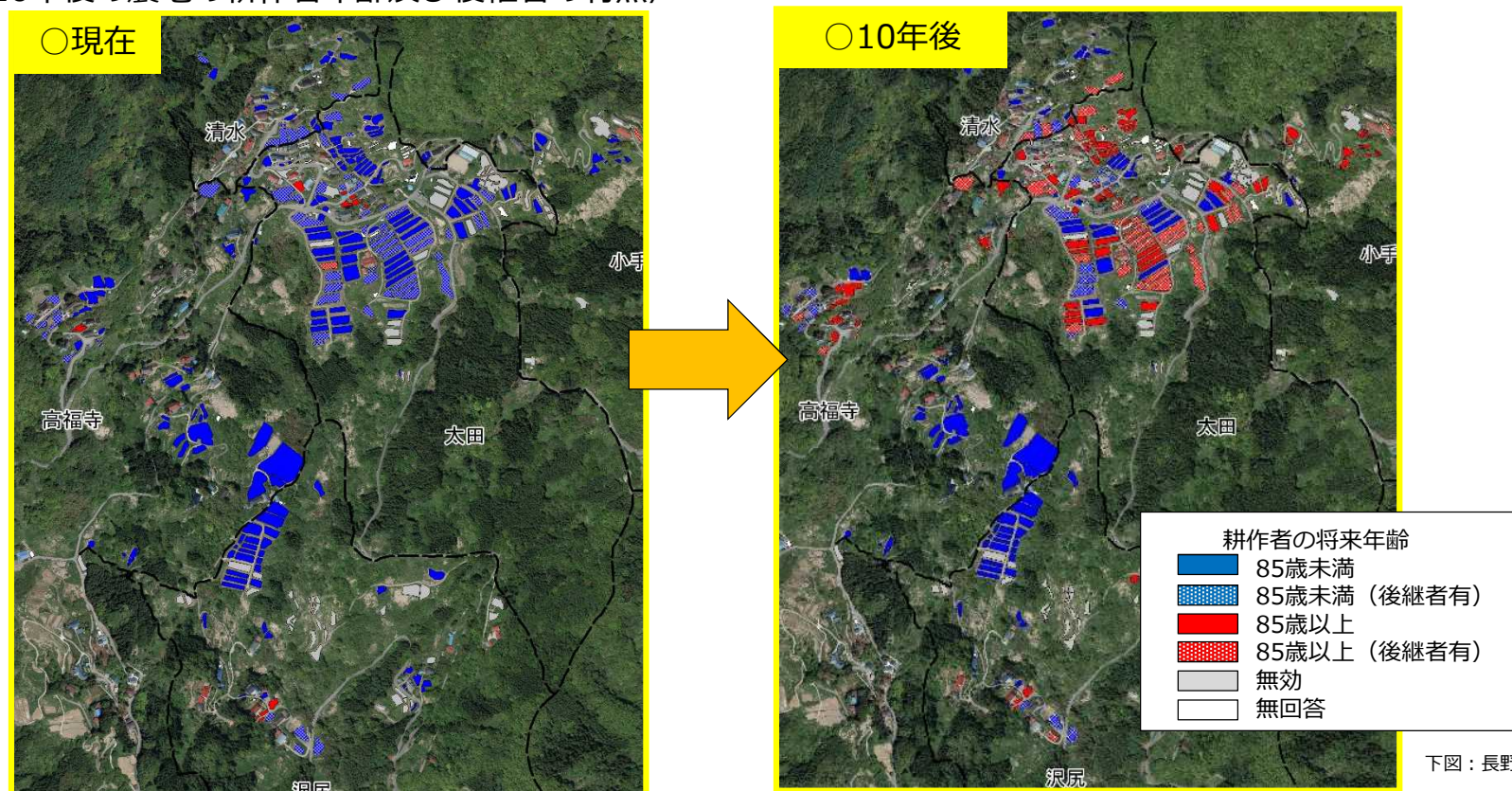
地域住民が話し合うワークショップを開催しながら以下(1)～(3)の取組を行う。

### (1) 土地や地域の現状及び将来の状況の把握・共有

- ✓ 地域の資源状況、魅力、歴史、文化、自然環境等の把握  
現況図から現在の土地の利用や管理の状況を把握する
- ✓ 地域の歴史や過去の土地の管理状況、過去の地域作りの取組の振り返り
- ✓ 将来予想図をもとにした、10年後の見通しの把握、土地利用に限らない地域の将来像の設定や課題の整理

(効果) 現状や将来を見つめて、住民同士でこれからのことを話し合う機会に

〈現在と10年後の農地の耕作者年齢及び後継者の有無〉

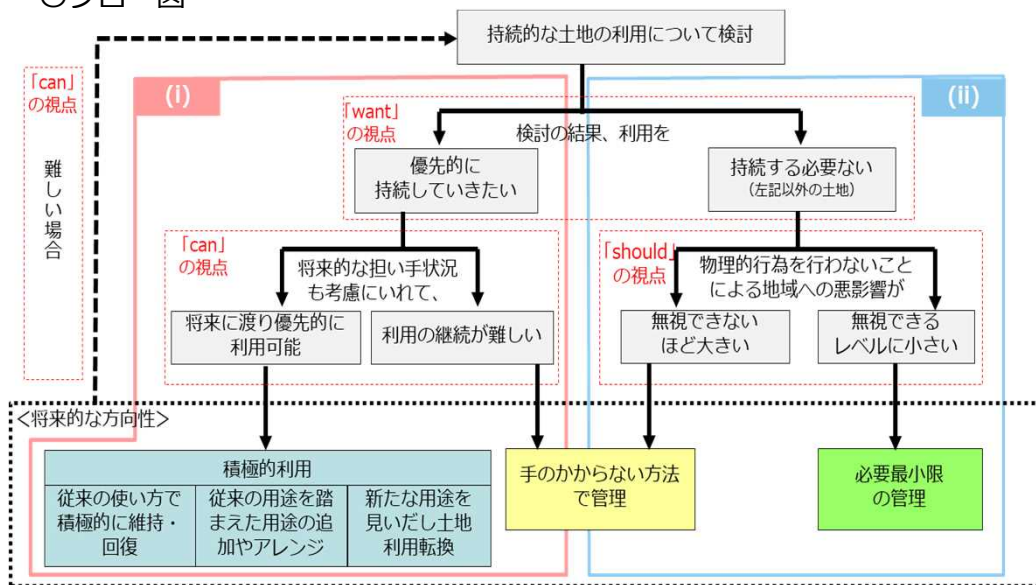


# 4. 地域管理構想について（策定プロセス②）

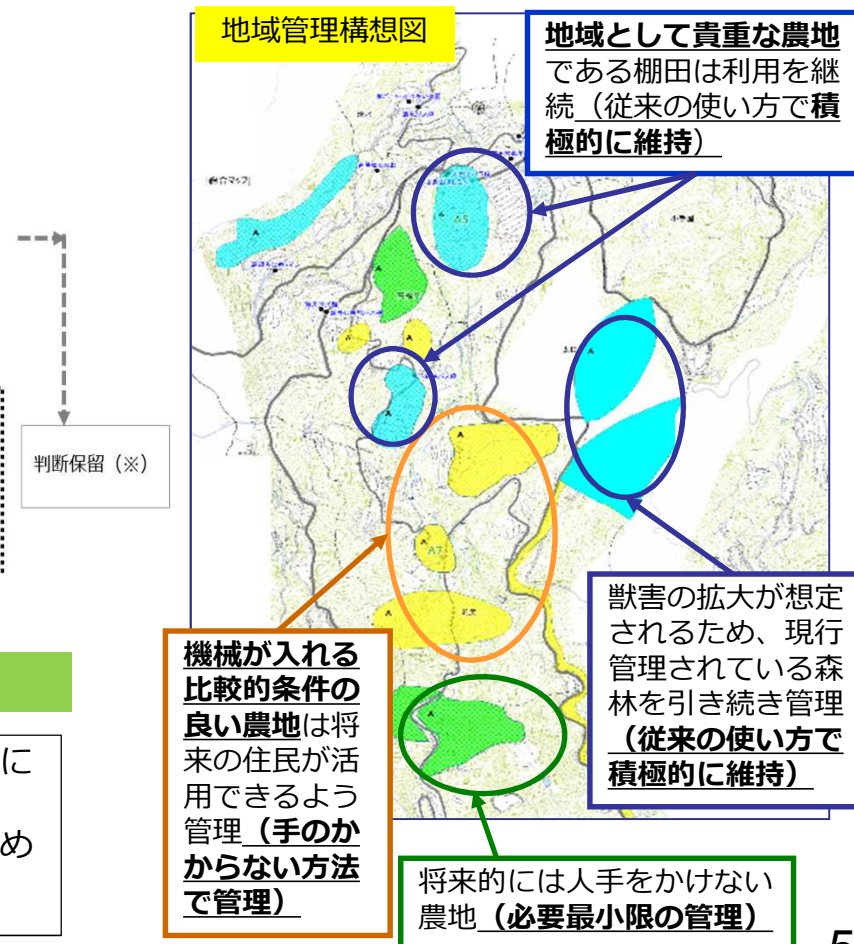
## （2）地域管理構想図の策定

✓ フロー図参考に地域で選択した土地の使い方を具体的に地図上で見える化（一筆ごとではなくまとまったエリアとして検討。判断保留として色分けできない土地もあり得る）

○フロー図



○地域管理構想図の作成



## （3）地域における行動計画と地域のルール策定

✓ 策定した地域管理構想について地域内で共有し、取組の実践に向けて具体的な行動計画としてまとめる  
 ✓ 地域において持続可能な土地利用・管理を順応的に進めるためにルールを策定する



# 5. 市町村管理構想について（策定プロセス）

## ステップ①：市町村土に関する基礎情報からの現状把握及び将来予測

- ✓ 集落維持可能性に係る情報 人口・高齢化率 等
- ✓ 土地の管理状況及び課題認識に係る情報 荒廃農地の状況・森林管理状況・空家情報 等
- ✓ 土地の維持すべき機能・資源に係る情報 文化・景観・自然・観光 等
- ✓ 管理水準の低下によりリスクが高まる可能性のあるエリアに係る情報 鳥獣被害・災害リスク 等

## ステップ②-1：現状把握及び将来予測を受けた、対応すべき課題と管理すべきエリアの整理

## ステップ②-2：市町村内の意見交換・協議による整理



## ステップ②-3：地域への聞き取りによる整理

## ステップ②-4：広域的な視点による整理

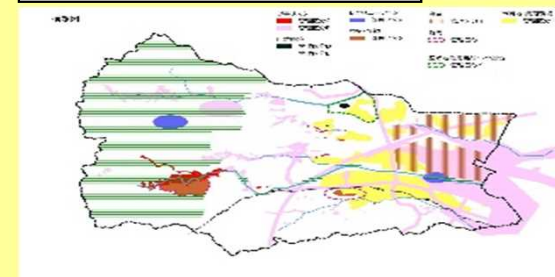
## ステップ③：市町村管理構想及び市町村管理構想図の検討

### 市町村管理構想の記載内容

- ①市町村土に関する基本構想
  - ・現状把握及び将来予測
  - ・市町村土の管理のあり方
  - ・対応すべき課題と管理すべきエリア
- ②必要な措置の概要
  - ・課題への対応の方向性・必要な取組
  - ・地域への支援 等



### ③市町村管理構想図



### 市町村管理構想・地域管理構想の意義：

- ・市町村や集落の現状や地域資源の見つめなおし
- ・地域コミュニティの活性化、移住の促進、地域資源の活用による地域産業の維持・創出
- ・防災・減災、インフラ管理、集落再編、地域づくり等の地域課題に対応した持続可能な地域構造への転換
- ・市町村の関係部局間での現状・課題認識の共有と将来像の明確化。限られた財源・人材を前提とした施策の優先順位の明確化や施策間の連携・調整等

### 市町村管理構想の計画体系等：

- ・対象範囲：市町村管理構想は行政区域全域を対象（特に市街化区域及び用途地域以外）
- ・計画期間：概ね5～10年（20～30年の将来を見据える）

### 市町村管理構想の記載内容：

#### ①市町村土の管理に関する基本構想

- ・現状把握と将来予測
- ・市町村土の管理の在り方
- ・対応すべき課題と管理すべきエリア（地域管理構想を優先的に策定すべきエリアを含む）

#### ②必要な措置の概要

- ・課題への対応の方向性・取組
- ・地域に対する支援
- ・地域住民主体による管理の取組が難しい場合の市町村の取組
- ・市町村管理構想のモニタリング・見直し等

#### ③市町村管理構想図（①に掲げた内容の図示）

### 地域管理構想の計画体系等：

- ・対象範囲：地域管理構想の策定の働きかけは、中山間地域等課題の深刻度が高い地域を優先
- ・計画期間：概ね5年（10年程度の将来を見据える）

### 地域管理構想の記載内容：

#### ①地域の現状と将来予測

（地域資源・土地利用課題の現況・将来予想図）

#### ②地域全体の土地利用の方向性

#### ③地域管理構想図

#### ④行動計画表

#### ⑤地域としてのルール

#### ⑥取組の進捗管理体制



## 【第1章】総論

### 1. 国土の管理構想とは

- (1) 国土の管理構想とは
- (2) 計画体系等

### 2. 人口減少下の国土管理の課題と管理の在り方

- (1) 国土管理の在り方を示すに当たっての留意点
- (2) 時代背景の変化と国土利用・管理の在り方
- (3) 地域の維持に向けた国土管理の課題と管理の在り方
- (4) 国土の機能ごとの国土管理の課題と管理の在り方

### 3. 管理構想の取組の推進に関する国・都道府県・市町村の役割分担と連携・調整

### 4. 国土の管理構想のモニタリング・見直し

- (1) 国におけるモニタリング
- (2) 都道府県・市町村・地域におけるモニタリング

## 【第2章】都道府県における管理構想の策定

### 1. 都道府県管理構想の計画体系及び記載内容

- (1) 都道府県管理構想の計画体系
- (2) 都道府県管理構想の記載事項

### 2. 都道府県管理構想のモニタリング・見直し

## 【第3章】市町村及び地域における管理構想の策定

### 1. 市町村管理構想・地域管理構想の意義

### 2. 市町村管理構想・地域管理構想の策定に当たっての留意事項

### 3. 市町村管理構想・地域管理構想の調整プロセス及び記載内容

- (1) 市町村管理構想・地域管理構想の計画体系と調整プロセス
- (2) 市町村管理構想の記載内容
- (3) 地域管理構想の記載内容

### 4. 市町村管理構想の策定プロセス

### 5. 地域管理構想の策定プロセス

### 6. 地域管理構想の策定に関わることが想定される主体と求められる役割

- (1) 地域での検討・実行に参画すべき主体
- (2) 取組への関与が有効であると考えられる主体（外部人材等）

### 7. 市町村管理構想のモニタリング・見直しと地域管理構想の見直し

#### ■「国土の管理構想」ポータルサイト

[https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku\\_tk3\\_000130.html](https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk3_000130.html)

#### ■「国土の管理構想」(本文)

<https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/content/001409426.pdf>

#### ■「国土の管理構想」(概要)

<https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/content/001409424.pdf>